



エピソード

砂場のテーブルのまわりにA児・B児が型抜き、スコップ、お皿を持ってきて、遊び始めた。A児が蝶の型に砂を入れてひっくり返したが、砂がこぼれてしまい上手くできなかった。

A児は「先生して」と言い型を保育者に渡す。保育者が、砂を入れて手でかたく押すのを見て、同じようにやってみるが、なかなか上手くひっくり返せない。保育者の姿を真似てA児は手でしっかりと型を持ち、砂をぎゅっと押さえている。3回目でやっとちょうちょの型をひっくり返せて成功すると「できた、ちょうちょさんできた」と大喜びで蝶の形を保育者に見せた。保育者が「綺麗なちょうちょができたね」とちょうちょの歌を歌うと嬉しそうに一緒に歌っていた。

その後、A児は何度も型抜きをして遊び、時には拾い集めた葉っぱや木の枝をのせ飾りをつけたっていた。それを見ていたB児がドーナツ型のカップに砂を入れ、何回も手で砂を押してかたくする。お皿を持ってきて、「ぼいっ」と大きな声で言って、お皿にひっくり返す。とっても上手にできた。B児も花や葉っぱを飾る。A児と一緒に「ケーキ、ケーキ」と言って、ハッピー・バースデーの歌を歌った。

保育者の思い

・生活や遊びの場面で手を使うことが多くあり、まだまだ力加減がわからなかったり、手の動かし方がぎこちなかったりする姿も見られる。砂場あそびを通して、砂の感触、音など、五感を刺激して育てたい。

・友達と、関わって遊び楽しさを言葉や仕草で共感していきたい。

・砂、土、水などの素材の感触を十分に味わって遊んで欲しい。

子どもの育ちや学び

【幼児期において育みたい3つの資質能力】【知識及び技能の基礎 思考力判断力表現力等の基礎 学びに向かう力人間性等】

・砂に触れその感触を楽しんでいる。(知識及び技能の基礎)

・指先や手のひらなどをしっかりと使いコントロールしている。(知識及び技能の基礎)

・自分の思いを言葉で伝えようとしている。(学びに向かう力人間性等)

・身近な自然物を使ってつくりたいものに見立てようとする。(思考力判断力表現力等の基礎)

・砂をぎゅっと押さえることで砂が固まる事に気づいていた。(思考力判断力表現力等の基礎)